

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (四国)	良く なっている やや良く なっている	設計事務所（所長）	単価の動き	・建築関係の労務単価が上昇したことから、建築単価も上がっている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・夏祭り等に大勢の人出があった。観光客数も多く、良く買い物もしてくれ、夏物の最終バーゲンも大変にぎわった。今までは少し頭打ちだったが、今月になってかなり好転した。
		商店街（事務局長）	来客数の動き	・人出は多く安定しており、街には活気が見られるが、店舗売上は人通りの数に比例していない。空き店舗も減っており、多彩な選択肢が商店街内に拡がりつつある。
		一般小売店〔書籍〕（営業担当）	販売量の動き	・店頭売上、外商売上ともに、前年並みまで回復してきた。
		スーパー（店長）	単価の動き	・客単価が引き続き堅調である。猛暑で夏物の動きが良く、お盆の期間が長かったことも好影響を与えた。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・盆商戦の来客数が前年を上回り、好調な売上を記録した。
		スーパー（企画担当）	単価の動き	・お中元シーズンの動きは、購入数量は前年より減ったが、価格帯は前年より高めのもの伸びた。
		コンビニ（店長）	単価の動き	・ファストフードのようにプラス一品が売れており、客単価が上昇している。
		コンビニ（商品担当）	販売量の動き	・客単価は下落傾向だが、購入点数が増えているのでプラスになってきた。
		コンビニ（総務）	来客数の動き	・猛暑により、来客数が増加した。
	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・以前は8月が1年で一番悪かったが、数年前から夏休みには家族で旅行する傾向が出てきている。特に今年は、7月中旬頃から大幅に来客数が増え、売上も伸びた。	
	旅行代理店（支店長）	お客様の様子	・有名大型テーマパークの開業30周年等、旅行需要を刺激するイベントもあって、首都圏向けを中心として申込が増えている。	
	通信会社（企画）	お客様の様子	・比較的高額な商品や、集合住宅向け設備メンテナンスサービスが付帯した契約の引き合いが引き続き増えている。	
	変わらない	商店街（代表者）	お客様の様子	・夏季休暇が昨年より長く、顧客の分散により消費も分散したように思われる。猛暑で顧客の外出が減少しているように感じる。
		商店街（代表者）	それ以外	・地方都市のまちづくりが「コンパクトシティ構想」として法改正するところまで動き始めた。しかし、まちづくり三法ができ、10年になるが地方都市は個性を失い、活力を失い、魅力もない画一的な姿に成り果てた。
		一般小売店〔菓子〕（総務担当）	お客様の様子	・お盆の期間が長く、盛り上がりには欠けたが、購買意欲の高い状態が続き、昨年とほぼ同程度の売上であった。
		一般小売店〔酒〕（販売担当）	お客様の様子	・飲食店からの注文も増えず、店頭売上も少ない。スーパーなどで買うケースが多いようで、専門店にはなかなか足を運んでくれない。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・来客数は増えているが、購入点数は伸びていない。
		衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・あまりにも暑く、夏物の売上が伸び悩み、秋物も動かないので、3か月前と変わっていない。
		衣料品専門店（総務担当）	販売量の動き	・猛暑の影響もあって、来客数が伸び悩み、売上も低迷した。また、単品買いが多く、客単価の低迷を感じる。
家電量販店（店員）		単価の動き	・ボーナス直後は改善されていたが、売れ筋が低単価の商品に偏る傾向に戻って来た。	
乗用車販売店（役員）		販売量の動き	・受注は前年並みを維持しているが、販売は前年を割っている。中間決算である9月には少しは回復するのではないかと期待をしている。	
乗用車販売店（営業担当）		販売量の動き	・前年はエコカー補助金の駆け込み需要から好調だったため、2年前と比較するとほぼ同水準であるが、景気が良いとは言えない。	

	その他小売 〔ショッピング センター〕(副 支配人)	単価の動き	・土産をまとめ買いする客が減少したことなどから、 客単価が低下した。	
	タクシー運転手	お客様の様子	・1か月の売上も1日の平均単価も、3か月前とほぼ 同じである。例年、8月は忙しい時期だが、売上はあ まり良くなかった。	
	美容室(経営 者)	来客数の動き	・客単価は少しずつ上昇しているが、来店回数の減少 によって来客数が減り続けている。	
やや悪く なっている	一般小売店〔生 花〕(経営者)	お客様の様子	・お盆の御供商品は例年並みの売上だったが、その他 の商品の動きが悪かった。また、お盆以降の繁華街の 人通りが大幅に少ない。	
	衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・来店すると購入してしまうからか、来店そのものを 控えている様子が見られる。	
	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・ガソリン価格の高騰もあり、新車販売台数は前年比 8割程度になっている。しかし、軽自動車やハイブ リッド車の販売台数は落ちていない。	
	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・今年4月以降、販売台数が前年を上回った月は無 い。景気は、良くなっていないと感じる。	
	都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・猛暑のためか、来客数が少ない。特にレストランが ふるわず、宿泊も、お盆を境に急激に落ち込んでお り、消費動向は良くない。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・猛暑に加え、瀬戸内国際芸術祭の期間中は、もう少 し利用があると思っていたが、近距離利用が少し増え た程度であった。お遍路の仕事も少なく、売上が悪 い。	
	ゴルフ場(従業 員)	来客数の動き	・猛暑が大きく影響していると思うが、来場数は前年 比で大きく減少している。	
	競艇場(職員)	販売量の動き	・8月の売上は、3か月前比29.4%増、前年比で 16.5%増となった。お盆や大きなレースの開催により 売上の大幅増を期待していたが、期待通りにはならな かった。	
		美容室(経営 者)	来客数の動き	・来客数が減っている。
悪く なっている	一般小売店〔乾 物〕(店員)	来客数の動き	・猛暑の影響で、来客数がとても少なかった。それ により売上もとても悪かった。	
	コンビニ(店 長)	お客様の様子	・今一つ、消費者の購買意欲が感じられない。収入が 増えた気配もなく、街周辺に相変わらず活気が感じら れない。また、夏祭りの集客力低下を感じた。	
企業 動向 関連 (四国)	良くな っている	食料品製造業 (商品統括)	それ以外 ・日本は内需主体型の国であるが、輸出の好調が表 れてきている。景気の高揚感や消費に対する前向きな雰 囲気を感じる。	
	やや良 くな っている	繊維工業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・猛暑が続き、小売店での夏用タオルの受注が大幅 に増加した。また、国産品回帰の傾向とブランドの浸透 により、国産商品のニーズが増加している。
		電気機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・引き続き、太陽光発電関係の受注が好調である。
		建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・公共事業量が増え、受注量も前年比2～3割増と なっている。同業他社も同様の状況で、建設業界全体 が堅調である。
		建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・官民とも3か月前より、発注件数が若干増えてきて いる。
	変わら ない	パルプ・紙・紙 加工品製造業 (経営者)	受注量や販売量 の動き	・販売量や売上金額が若干下落している。
		一般機械器具製 造業(経理担 当)	受注量や販売量 の動き	・国内は地域差があるものの、全体的に稼働状況は良 い。海外は中東や東南アジアが引き続き堅調である。
		電気機械器具製 造業(経理)	受注量や販売量 の動き	・得意先からの注文数量に大きな変化は見られない。
		建設会社(経理 担当)	受注量や販売量 の動き	・成約件数は3か月前とほぼ同じである。
		輸送業(経営 者)	競争相手の様子	・燃料費高騰など会社としては苦しいが、雰囲気は良 い感じがする。
通信業(部長)		取引先の様子	・景気の先行きが少し不透明な状況になっている。	
金融業(融資担 当)		取引先の様子	・マンション購入には消費税増税前の駆け込み需要 が見られるが、その他の景気改善傾向は見られない。	
公認会計士		取引先の様子	・今月の各企業の決算書等を見ると、前年比でほとん ど売上が伸びていない。また、利益も増えておらず、 景気はほとんど変化していないと思う。	

	やや悪くなっている	鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	・受注量に上向く兆しが見えない。スポット的な見積依頼はあるものの、価格や納期面で折り合わず、受注の増加には繋がっていない。
	悪くなっている			
雇用関連	良くなっている	-	-	-
(四国)	やや良くなっている	人材派遣会社（営業担当）	求職者数の動き	・求職者のニーズが派遣から直接雇用へと移っており、企業の採用意欲が高まってきたと考えられる。
		職業安定所（職員）	それ以外	・7月の月間有効求人倍率は0.90倍で、3か月前比で0.1ポイント上昇している。
	変わらない	人材派遣会社（営業）	求人数の動き	・今春入社の新卒社員や中途社員の早期離職で、引き続き欠員補充のための求人が増加している。
		求人情報誌（営業）	周辺企業の様子	・求人数は徐々に増えているが、県内資本の企業には、夏季賞与も低い水準にとどまったまま先行きが見えないところが多い。サービス業・製造業が引き続き厳しい。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・求人広告は増えず、広告出稿が増えている業種も無い。また、新規出店も見当たらない。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人は好調だが、非正規社員の募集が多数を占め、求職者の希望との乖離が進んでいる。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・消費者の購買意欲の改善により、小売業やサービス業など、一部業種に限られるが、採用意欲が高まっている。
		民間職業紹介機関（所長）	求職者数の動き	・転職相談会を開催したが、現在の勤務先の将来に不安を感じている人が多く、転職を考えている人が多いように見受けられた。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・派遣業のイメージが悪いためか、求職者の登録が激減している。
やや悪くなっている	人材派遣会社（営業担当）	求職者数の動き	・派遣業のイメージが悪いためか、求職者の登録が激減している。	
	悪くなっている	-	-	-